

2024 年 5 月 1 日

各 位

株式会社北洋銀行

## 恒星設備株式会社様が SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)(保証協会保証付私募債)を発行

恒星設備株式会社様(本社:札幌市、社長:加藤 祐一氏、資本金:9 千 350 万円)は、2024 年 5 月 2 日に第 4 回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)」3 千万円を発行します。年限は 5 年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は 1963 年創業の管工事業者です。住宅やオフィスビル、老人保険施設や病院等の空調・衛生設備の設計・施工を通して、お客さまの衛生環境の改善および地域社会への貢献を行っています。

2023 年から SDGs 経営の実現に取り組んでおり、今後は資材のグリーン調達による環境配慮のほか、従業員表彰制度の拡充、福利厚生制度の充実、従業員の技術力向上に向けた教育などを予定しています。

SDGs のゴールのひとつ「質の高い教育をみんなに」の達成に向け、本件の趣旨に賛同され、社債発行に至りました。

なお、同社の意向により、北海道札幌琴似工業高等学校への寄贈を予定しています。

「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の 0.2%相当額をお客さまが希望する道内の学校等へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、学校等へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)」は、銀行保証型、保証協会保証型の 2 種類があり、「SDGs(教育)私募債(寄付寄贈型)(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。